

親子の会話、応援し隊

思いやりのある子 ~ 親子のきずな ~ 優しい子



特に改まるのではなく、気軽にいつでも声をかける。それで十分です。最近の子どもたちは、人とコミュニケーションがとれない、他人の気持ちが理解できないなど、人間関係を築くことが苦手な傾向が見られます。親子の会話(話を聞いてくれる・気持ちを分かってくれる・叱ってくれる)の積み重ねが人間関係づくりの基盤です。

子どもの話に 耳を傾けて

聞いてほしいのが本心です。子どもと同じ立場で、しっかりと話を受け止めてください。聞く(聴く)ことが、コミュニケーションの第一歩です。

「おはよう」 「ありがとう」

あいさつをすること、返事をするのが基本です。感謝の言葉も大切です。いつでもどこでも、まず、元気一杯あいさつをする習慣を身につけましょう。

応援し隊

良いところを 見つけて

誰でも、ほめてもらうとうれしいものです。それが、「がんばる」エネルギーになります。そのエネルギーが、次の意欲や行動につながります。

励ましの声かけ

つらいとき、落ち込んでいるとき、ちょっとした声かけが、背中を押してくれます。何気ない一言は、大きな勇気を与えてくれます。

小さいときから、こんな親子関係、
こんな会話の中で育った子どもたちは、大きくなっても相手の気持ちを理解でき、
他人とコミュニケーションがとれるでしょう!

親子の会話で

「同じ時間を過ごす喜び」を味わおう

会話の場面 食事どき、入浴中、テレビを見ている時、車で移動中 など

会話のスタート 大人(父母・祖父母)から声を掛ける(大人の会話にも巻き込もう)

会話の内容 「話のタネ」はいっぱいあります。子どもの世界は「家庭」と「学校」です。親は、先に生まれた「人生の先生」です。過去・現在・未来の話し手です。

家庭

家庭のこと、子どもが興味・関心を持っていること、地域の行事のこと など

学校

勉強のこと、友達のこと、部活のこと、行事のこと など

体験

小学校時代～大人、楽しかったこと、悩んだこと など

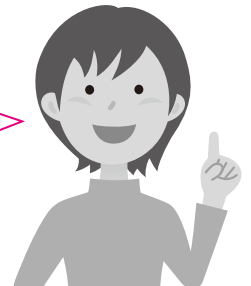


単身赴任中のお父さん。
土曜の夜は早く帰って来てね。
話したいこと一週間分
貯めて待っているよ。

羽咋中学校生徒
(三行詩コンクール H27 年度 優秀賞)

第3回家族会議
今日の議題は
「運動会の弁当の中身について」
パパのリクエストが一番多い

小丸山小学校保護者
(三行詩コンクール H28 年度 優秀賞)



「あなたが大切である」ことを伝えよう

「命が大切だから」って
言われるよりも
「あなたが大切だから」って
言われるほうが僕は幸せ。

三崎中学校生徒
(三行詩コンクール R3 年度 優秀賞)



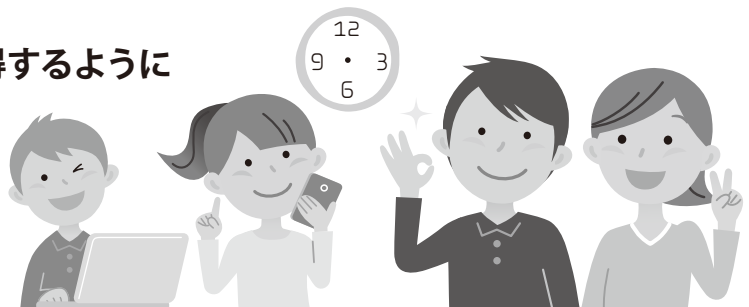
「それって違うと思うよ」
言ったことを否定され
突如感じた
子どもの成長

向洋小学校保護者
(三行詩コンクール R2 年度 優秀賞)

つくろう！ わが家のネットルール

「ネットモラルキャラバン隊 2022 啓発プレゼンテーション資料」より

- ① 一方的にルールを押し付けない
- ② 十分に話し合い、お互いが納得するように
- ③ 子どもの成長と共に見直す
- ④ 習慣化させる
- ⑤ 一緒に向き合う



石川県小中学校長会 〒920-0918 金沢市尾山町10番5号 石川県文教会館内
TEL (076) 262-4916 / FAX (076) 262-9788

石川県PTA連合会 〒920-0918 金沢市尾山町10番5号 石川県文教会館内
TEL (076) 261-3887 / FAX (076) 261-7811